

2023年9月29日  
千葉県森林組合  
株式会社 NTT ドコモ

## 千葉県森林組合とドコモが「ドコモの森保全活動基本協定」を締結 ～ドコモの森の整備活動による生物多様性の保全およびカーボンゼロに向けた取組みを実施～

千葉県森林組合と株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）は、森林再生による生物多様性の保全の推進・CO2削減といった社会課題解決を図る目的から「ドコモの森保全活動基本協定」（以下、本協定）を2023年9月29日（金）に締結いたしました。

千葉県森林組合は、千葉県全域（千葉市は除く）の28,277ヘクタールの森林を管理しております。ドコモも現在、47都道府県49ヶ所に「ドコモの森」を設置しており、毎年、ドコモグループ社員やその家族と森林保全活動を実施しております。

本協定と共に、個別協定を合わせて締結し、2023年10月1日から、2053年9月30日までの30年間に於いて、ドコモが千葉県森林組合より林地を借り受け、「ドコモの森」としての保全活動を行うことにより、林業再生を通じて、社会問題の解決を目指します。

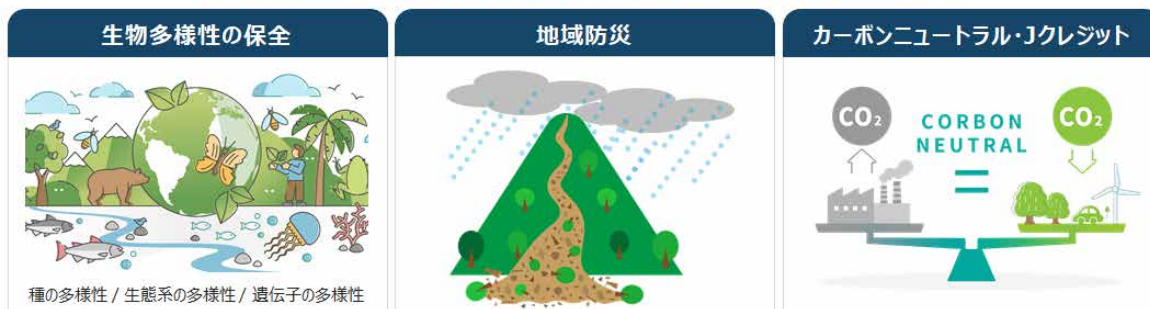
放置林が社会的問題となる中で、ドコモは、千葉県森林組合と共に、千葉県全域の森林対象<sup>※1</sup>に、「ドコモの森」として整備を行う事で、強風、大雨等による倒木や土砂崩れ等の災害予防や、間伐作業による下層植物の保護による生物多様性の保全に努めていきます。また、植林、育林によって、発生するCO2の炭素固定量を適切に管理し、J-クレジットの獲得を進める事も目的としております。



● 千葉県全域の森林を対象にドコモの森として整備

● ドローンを活用した資源調査などスマート林業への取組み  
● 林業機械の遠隔操縦・自動運転の実現による省力化支援

### 林業再生を通じて社会問題の解決を目指します



種の多様性 / 生態系の多様性 / 遺伝子の多様性

※1 千葉県森林組合の管理エリア内のみとなります

1. 協定の名称

「ドコモの森保全活動基本協定」

2. 協定開始日

2023年10月1日

3. 連携・協力事項

- (1) 「ドコモの森」のエリア拡大に向けた地権者との交渉
- (2) 「ドコモの森」での千葉県森林組合による保全活動の実施
- (3) 「ドコモの森」から発生する材木の利活用に関する取り決め
- (4) 「ドコモの森」でのドコモの施業活動（植林等）への参画
- (5) 「ドコモの森」および周辺域での環境体験教室の企画・実施
- (6) 対象となる林地での J-クレジットのプロジェクトの立ち上げに関する検討（ドコモによる J-クレジットの保有の実現可能性および立上時における双方の具体的な連携内容の検討を含む。）
- (7) 先進的林業の実践に向けたドコモが保有する技術の活用

具体的な森林の選定および決定は、個々のエリアで個別協定を締結して進めていく予定ですが、今年度は君津市糸川地区のエリアを対象に、ドコモの森として森林管理を進める予定です。

1. 名称

ドコモ君津の森

2. 所在地

千葉県君津市糸川地区

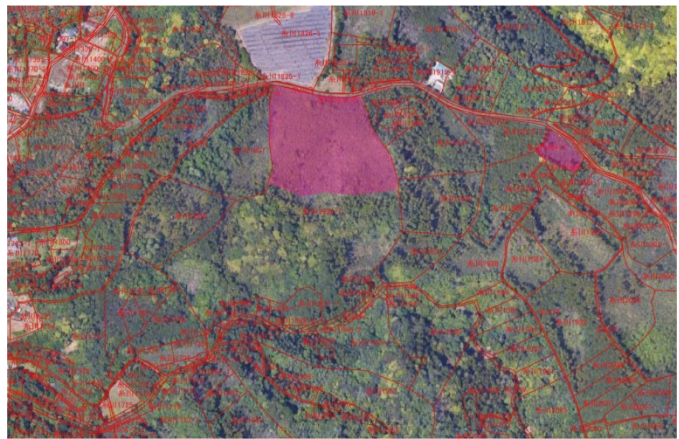
3. 面積

3.00 ha (30,000 m<sup>2</sup>)

4. 使用期間

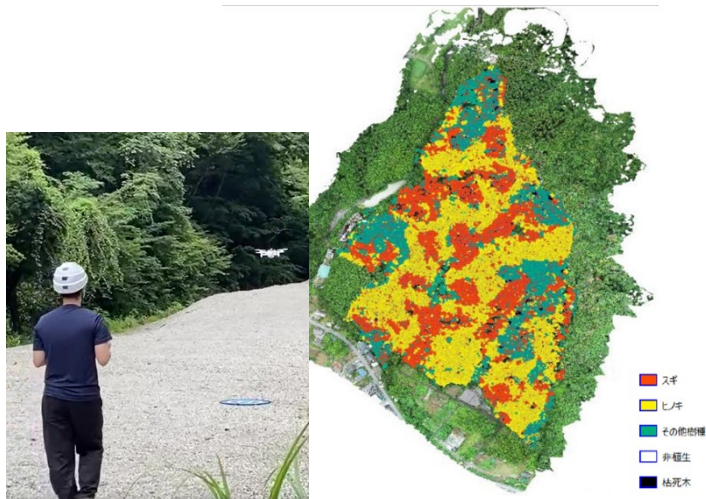
2023年10月1日

～2053年9月30日



今年度の森林管理実施エリア

ドコモの森の管理開始後、ドコモはドローンによる空撮を行い、対象エリアのスギ・ヒノキの資源量調査を行います。また、林地の画像解析も行い、林業機械の遠隔操縦・自動運転に向けた走行ルートデータ作成を実施。人員不足により省人化が求められている林業業界の課題解決策も合わせて模索して参ります。



① スギ・ヒノキの資源量調査



②遠隔操縦・自動運転式草刈機（開発中）

千葉県森林組合とドコモは、本協定を通じて、IoTによるスマート林業の研究・里山環境の再生を図ることで、SDGsの取り組みを推進してまいります。

本件における報道機関からのお問い合わせ先	
千葉県森林組合 <a href="mailto:chiba@senmorikumi.jp">chiba@senmorikumi.jp</a>	株式会社 NTT ドコモ 経営企画部 サステナビリティ推進室 社会貢献推進担当 <a href="mailto:susbio@ml.nttdocomo.com">susbio@ml.nttdocomo.com</a>



## ドコモの森とは

1999年からドコモグループ社員が、自然環境保護活動として「ドコモの森」づくりを推進しています。林野庁「法人の森林」制度や国土緑化推進機構「緑の募金」制度、各都道府県の「企業の森づくり」サポート制度などを活用し、全国47都道府県49か所で開設し、総面積が約210ヘクタールあります。



ドコモの森の森林整備活動の取り組みとして、植林活動や遊歩道整備活動などを行い、地元森林ボランティア団体等の連携・協業による取り組み、2022年度は41回、681名がボランティア活動に参加しました。生態系の劣化や生物多様性の損失に関する認識が広まるにつれ、全国各地の「ドコモの森」づくりは、今後も継続的に活動を行い環境保護に寄与していきます。

### 植林活動



No46.ドコモ大津依山広葉樹の森

### 遊歩道整備活動



No21.ドコモ定光寺の森

### 自然教育



No43.ドコモ嬉野広川原の森

### ●全国におけるドコモの森活動状況

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
開催回数	47回	43回	11回	39回	41回
参加人数	1,720名	1,314名	57名	308名	681名